

第1506回 例会 (平成30年10月12日)
本日のプログラム **ゲスト卓話 「復興者として歩む」 沖 洋平様**
(サンパレス桃花 理学療法士)

前例会の記録 (第1505回 平成30年10月5日)

- ・会員数 40名
- ・出席者 32名 ・出席率 80・00%
- ・欠席者 8名 奥野 岡原 狩屋 光井 佐藤 金子 棕梨 中務の諸君
- ・出席免除者 0名

9月21日メーキャップ後の出席率 82・50%を87・50%に補正

10月6日定例理事会参加、江原 和之君・三宅 達夫君

- ・ゲスト なし ・ビジター なし

・会長報告 本日は、国際ロータリー創立113年と226日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立31年と296日に当たります。

・幹事報告 バギオだよりが参っております。

古瀬ガバナーエレクト事務所より、次年度会長宛てに、PETSにむけての「研修の手引き」を頂いております。

財団室 NEWS 10月号と、ロータリー財団地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件および、プログラム参加者の為の利害の対立に関する方針をメールにて頂いております。

佐野ガバナー補佐より、第2回会長幹事会のご案内を頂いております。

日時：平成30年11月17日(土) 17:00~20:00 場所：金亀 会費：7,000円

近隣クラブの例会変更のお知らせを、児島東 新見の2RCより頂いております。

笠岡市教育委員会より、木山捷平没後50周年記念 リレー講演会「今、あらためて木山捷平を語る」の開催についてチラシを頂いております。

職域(バッジ)募金・共同募金オリジナルグッズ募金についてお願いが参っております。

- ・委員会報告 なし
- ・配布週報 米山豆辞典
- ・食事 チラシ寿司

◎スマイル(10月度お誕生日：池田周二、工藤一郎、棕梨孝章、山本茂雅の諸君 結婚記念：金子洋方、岡辺賢二、石田官義、江原和之、長鋪方隆、荒川佳朗、山本茂雅の諸君)

江原公平君 先週と今週と台風が来ましたが、被害があまりなくてよかったです。

牧野真樹君 少し台風の影響がありました。

鈴木紘一君 米山奨学会の卓話をします。

佐藤林平君 鈴木委員長の米山記念奨学会に関する卓話が聞けずすみません。

小川隆則君 先週欠席したのでスマイル出来ませんでした。カーブのリーグ優勝を祝って!

荒川佳朗君 結婚記念品ありがとうございました。靴を忘れて東京駅まで行きました。

恵谷龍二・北殿真一・河田恭志君 早退させていただきます。

スマイル 17,000円

●プログラム 卓話「米山月間に因んで」 鈴木米山記念奨学会委員長

米山記念奨学会の沿革

- 1 1952年 東京RCが日本のロータリーの生みの親といわれる米山梅吉会員の遺徳を偲んで米山基金を設立。
- 2 1967年 財団法人ロータリー米山記念奨学会に移行。
- 3 今日に至り創立50周年を迎え、この間およそ20,000人の奨学生を送り出している。

設立の目的と特徴

貧しい中で日本への留学を志すアジア諸国からの留学生を扶け国際理解と親善に寄与することを目的とし、その特徴は単なる経済支援に留まらず、「世話クラブによるカウンセラー制度」を設け、留学生の精神面のケアも図っている。

奨学生とロータリーとの関わり

- 1 奨学生は毎月一回以上世話クラブの例会への出席が義務付けられ、奨学金はその時手渡される。
- 2 奨学生は世話クラブ・周辺クラブで卓話や社会奉仕活動、研修旅行への参加などロータリー活動を通じて日本文化や地域活動に触れ合う機会が提供されている。
- 3 奨学生、卒業生で学友会が組織されており、奉仕活動などさまざまな活動をしている。

事業の運営資金

米山記念奨学事業はRC会員の寄付だけで成り立っており、それぞれの寄付に対して表彰制度がある。

普通寄付：各クラブの決めた額の会員数の額。

特別寄付：個人、法人、クラブからの任意寄付。



次週以降のプログラム&行事予定

- 10/19(金) 第3例会 恵谷龍二会員卓話
- 10/20(土) 地区大会 ガバナー補佐会長幹事会/RI会長代理歓迎晩餐会 ホテルグランピア
- 10/21(日) 地区大会本会議 12:30~17:30 岡山シンフォニーホール
- 10/26(金) 第4例会 会員一口卓話(予定者:石田官義、江原和之会員)
- 10/28(日) ゆっくり走ろう会 剣山登山祖谷峡ウォーク
- 11/2(金) 第1例会 年次総会 / ニアピン大会&バーベキュー大会の説明 工藤委員長
- 11/9(金) 第2例会 11日(日)9:00~ ニアピン大会&バーベキュー大会に振り替え